

令和3年6月1日
港湾局技術企画課
航空局空港技術課

港湾・空港工事の働き方改革、取り組みを加速！ ～第2回「港湾・空港工事のあり方検討会」を開催～

国土交通省港湾局及び航空局では、港湾・空港にかかる土木工事（以下「港湾・空港工事」という。）における働き方改革、担い手育成・確保、生産性の向上を一層強力かつ着実に推進する方策を検討するため、第2回「港湾・空港工事のあり方検討会」を6月4日（金）に開催します。

令和元年に工期の適正化や現場の処遇改善等の働き方改革の推進、技術者に対する規制の合理化や ICT 活用等による生産性向上、災害時の緊急対応の強化や持続可能な事業環境の確保といった観点から「新・担い手3法」が改正・施行されたところです。

さらに、新型コロナウイルス感染症を踏まえた対応や外国人技能労働者の受け入れ、デジタルトランスフォーメーションへの対応等、社会が大きく変容していく中で、引き続き、港湾・空港工事における働き方改革、担い手の育成・確保、生産性の向上を推進する必要があることから、4月28日に「港湾・空港工事のあり方検討会」を設置し、港湾・空港工事の特性を踏まえた適正な工期設定について議論を開始したところです。

6月4日（金）に第2回検討会を開催し、第1回検討会において議論した適正な工期の確保設定にあたっての課題を踏まえた対応策や、「港湾・空港工事の工期の設定に関するガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）の作成方針等について検討します。

記

日時：令和3年6月4日（金） 14:00～15:30

場所：港湾空港総合技術センター 会議室（オンライン併用）
（東京都千代田区霞が関3-3-1 尚友会館 2階）

議事内容：第1回検討会での議論を踏まえた対応策、ガイドラインの作成方針等の検討
その他：検討会は別紙に掲げる学識経験者等により構成します。

（取材等）

- 本検討会は非公開ですが、検討会冒頭のカメラ撮りは可能です。カメラ撮りを希望される方は、当日13:45までに直接開催場所までお越し下さい。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、マスクをご着用頂くとともに、各社原則1名でお願いいたします。また、風邪のような症状がある場合には、参加をお控え願います。
- 会議資料及び議事概要は、後日、国土交通省ホームページにて公開する予定です。

【問い合わせ先】

港湾局技術企画課 馬場、田中

TEL:03-5253-8111(内線:46502、46541)、03-5253-8905(直通)

航空局航空ネットワーク部空港技術課 佐溝、畑

TEL:03-5253-8111(内線:49502、49513)、03-5253-8725(直通)

港湾・空港工事のあり方検討会 委員名簿（順不同・敬称略）

<学識経験者>

- ◎池田 龍彦 横浜国立大学 名誉教授
岩波 光保 東京工業大学環境・社会理工学院土木・環境工学系教授
大森 文彦 東洋大学教授(弁護士)
堀田 昌英 東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻教授

<関係団体>

- 福田 功 一般社団法人 日本埋立浚渫協会 副会長兼専務理事
○津田 修一 日本港湾空港建設協会連合会 専務理事
野澤 良一 一般社団法人 日本海上起重技術協会 専務理事
桐原 弘幸 全国浚渫業協会 業務運営委員会 委員長
藤井 敦 一般社団法人 日本潜水協会 事務局長

<行政・研究所>

- 杉中 洋一 国土交通省 港湾局 技術企画課長
小池 慎一郎 国土交通省 航空局 航空ネットワーク部 空港技術課長
箱田 厚 国土交通省 大臣官房 公共事業調査室長
佐野 透 国土交通省 国土技術政策総合研究所 管理調整部長

※ ◎：委員長

○：関係団体WG 座長（注）

（注）より実務的な内容を議論するため、関係団体を中心としたワーキンググループを設置します。